

(休)(業)(保)(障)(制)(度)

いよいよ
4月1日から
募集開始

石川保険医新聞

発行所
石川県保険医協会
金沢市尾張町1丁目9番11号
尾張町レジデンス2F (〒920)
電話 (0762) 22-5373番
発行人 後藤田博之
印刷所 ユーアイ印刷
(会費月額 3,800円)

持論

ものなのだろうか。

国内では、税に対して「負担感」を持つ人が七三・五%、「不公平感」を持つ人が八一・三% (昭和六十一年七月総理府世論調査) と国民の大多数が何らかの形で現行の税制に対して不満を持っている。海外からは強力に内需拡大を求め、所得税を減税し、貯蓄を優遇するマル優などの非課税制度を撤廃し、高級品などを買いにくくしている。物品税を改めよ、と言っている。このような情勢のもと、減税の

「シャープ勧告以来」という返文句でスタートした今回の税制改革、その必然性はどこにあり、その内容はどのようなものなのだろうか。

必要性に迫られてきた。所得税減税の大きなポイントには中堅サラリーマンの税負担軽減にある。十五段階もある累進税率を六段階に減らし、税率上昇も一〇%~五〇%とゆるやかに

売上税

白紙撤回し 再検討を求む

にする。法人税についても同様で、実効税率五二・九二%と、他の先進国に比べ、きわめて高く、これを四〇%台に目指して基本税率を引き下げる。そこで、減税の財源を何に求

できない。また、じわじわと近づきつつある高齢化社会により、必然的に社会保障費が増加し、現在の直接税を主とした財源確保のままで将来確実に財政が破綻すると考えられている。

場あたりの改正で、将来に禍根を残すことのないよう、白紙撤回の上、再検討を強く求める。

めるかが問題となる。これまで国債を発行して減税を実施してきた。しかし、現在、国債発行残高は百四十兆円、その利払いだけでも毎年十一兆三千億円。これ以上国債発行に頼ることが

以上。事柄から、間接税によって安定的な財源を確保し、直接税比率を五対五のバランスにもっていくとすることが今回の売上税導入の大きな意味となっている。

このように話し合いの結果、当面、売上税に関する会員アンケート調査と経営対策講演会(三月二十八日)を開催し、保険医協会にもよびかけがあった「大型間接税・マル優廃止反対石川県各界連絡会」への加盟および保団連が提唱している院長署名ハガキや国会請願署名については、会員アンケートの結果もふまえて引き続き協議することになりました。

第13回定期総会

とき 1987年5月16日(土)午後4時~午後8時
ところ 金沢都ホテル 5階 会議室
第1部 記念講演 午後4時~午後5時半 兼六の間
第2部 定期総会 午後5時半~午後6時半 白山の間
第3部 懇親会 午後6時半~午後8時 加賀の間

【記念講演】

テーマ 石川県における老人医療と福祉の方向
講師 石川県高齢者健康福祉対策室長
石川県技監 西 正 美 先生

〈保険医協会作品展を開催〉

総会当日、同会場にて保険医作品展を開催しますので是非作品をお寄せ下さい。

反対運動を 国民と連帯で

昨年衆参同日選挙で自民党が導入しないと公約した大型間接税(売上税)がもし導入されると国民のくらしを直撃し、受診抑制となつて医療への影響も重大になります。保険医協会ではこの問題を重視し、第九回理事会(三月三日)において重点的に討議を行い、理事会として売上税には反対の立場から当面、今回の税制改革に関する会員アンケートや講演会を開催し、会員とともに売上税に関する取組みをすすめていくことにしています。

明らかな 公約違反

。同日選挙の際の公約違反は明らかであり、このことは明らかな法案の撤回を求める

。売上税の医療経営への影響だけでなく、政府の税制改革の狙いや背景についても明らかにしていくことが大切。
。国の財政の在り方についてもわれわれ自身ももっと知る必要がある。企業減税の財源づくりのための売上税の導入という政府の方針を改めさせるべきである。
。間接税の調査は国税反則取締法にもとづく強制調査であり、医療機関への税務調査も一段と厳しくなることが予想される。
。ただし会員の中には所得税の減税面に期待している層もあるゆえ、売上税と医療経営の関わりについてわかりやすくPRしていくこと。税制改革に関して会員の関心を高めてもらうために売上税に関するアンケート調査を行い、会員の意識に合った運動をすすめていく。

会員の声を 国会に

もうひとつ売上税に関して驚くべきことは、今ようやく議員先生方が勉強し始めたらしいことである。誰かが衆議院といった気持ちで領ける。

政治家の資質は、選んだ国民の資質を越えるものではない。結局はわれわれ国民がしっかりしないと、議員先生の質も上がらず、世はとんでもない方向に引きずられていくだろう。

医心凡話

政治とはそんなものさ、といってしまうと、だが、売上税をはじめとして最近の政治家の言動は、もう目茶苦茶としか言いようがない。倫理感覚の欠如は一般常識からみて少しひどすぎる。
三月二日から再開された衆議院予算委員会でも、あれ(売上税)は大型ではなく中型でありますと、ときどきは、詭弁ここに極まりというべきだろう。

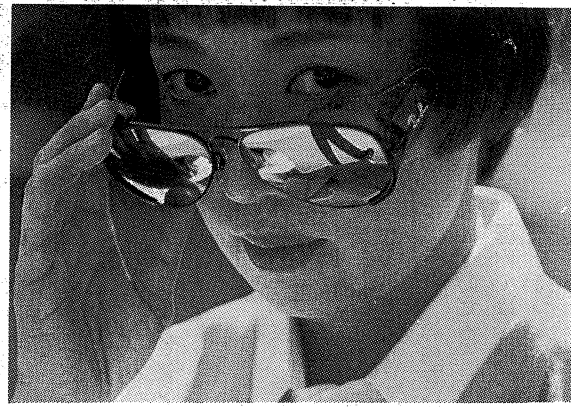
言葉の定義を勝手に作り変えるのだったら世の中に辞書はいらない。道路標識を各人各様に解釈して走り出したらどうなるか。ぶつかってから、あれは見解の相違でした、と弁解しても笑い話にもならぬ。
得手勝手に言語を解釈して他人に押しつけるのは、少なくとも自然科学の領域では絶対に許されない。医学論文を書いた時の苦勞を思うと、ユーモアとは程遠い政治家の言葉の遊戯に我慢ができない。

映画診療録

伊丹十三監督作品

マルサの女

金沢市長基 顕



「国税局査察部の板倉亮子です」
「マルサの女」を演ずる宮本信子

最近の北国新聞で読んだのですが、歯科では診療時間を延長して、サラリーマンや部活帰りの子供の通院に便利なように、夕方七時から九時まで診療するところもあるとのことでした。
大阪や名古屋などでは、医科でも午前中診療のあと、午後は休診して、夕方五時から夜間にかけて診療するのはあたりまえのようです。



時間外診療の話し合いの場を

大都市の悪習といっておれないで、医師過剰時代の波が北陸地方にまでも波及しつつあるようです。診療時間が午前と夜間に分かれ

既往歴

(ヒストリー)

この映画の監督・脚本を一人でやってのけた伊丹十三は、戦前の名匠・伊丹万作監督の息子である。ついでに、この間までは助演クラスの俳優で、「細雪」なんかに出ている、クライ、イセマな目つきの変わり者といつた印象しかなかった。ところが、このところ「お葬式」とか「タンポポ」といった映画を演出して、日本現代風俗を鋭く切り開いてみせ、その父親ゆずりの才人ぶりは天下をアツといわせてきた。そして「お葬式」たるや、ベストワンにも選ばれその上、収入の方も大当たり。何億という税金を納める破目になり、そこで今度は、メスの切っ先を、ゼイキンに向けたという。

伊丹夫人・宮本信子も上

(投稿)

第4回経営対策講演会のお知らせ

テーマ 売上税が医療経営に及ぼす影響
(一人医療法人を採用して3ヶ月の体験談も)
講師 MPPG北陸支部長 木村経堂(ラレーン)所長
税理士 木村光雄 先生
とき 3月28日(土) 午後7時~午後9時半
ところ 金沢都ホテル 5階 宴会の間
参加費 会員医療機関の関係者 無料、非会員の医療機関 一、〇〇〇円
主催 石川県保険医協会

現症

(ストーリー)

国税局査察部という、すごい権限のあるお役所つとめの、けなげなソバカス女性(査察官、つまり、マルサの女が、ヤタラと金儲けのうまい、足の悪い男の脱税をあばいていく。脱税のあの手の手、摘発する側のコワさ、エゲツなさ、あれよあれよと思うばかり。

予後

(影響)

クロヨンで得している人たちにあっては自分が丸ハダカにされる思いになると必至。毎晩悪夢に悩まされるので予後不良。
サラリーマンは、もっと取れ、もっと取れと快哉を叫ぶこと請合い。映画の帰りに赤提灯で乾杯。予後良。ドクターにもほほ良のハズ、ただし例外なきにしもあらず。

診断

(評判)

治療

(マルサ対策)

ニチイでは、病人に自分のオッパイをふくませて権利書や実印をとりあげるようなナースのいる医療機関が、日本に存在するわけはない、とポロクソ。
ホダンレンでは、マルサの女ぐらい何ぞ恐るるに足

メデイカル・セミナー

売上税の医療への影響(その1)

解答者

木村経堂(ラレーン)
木村光雄 税理士

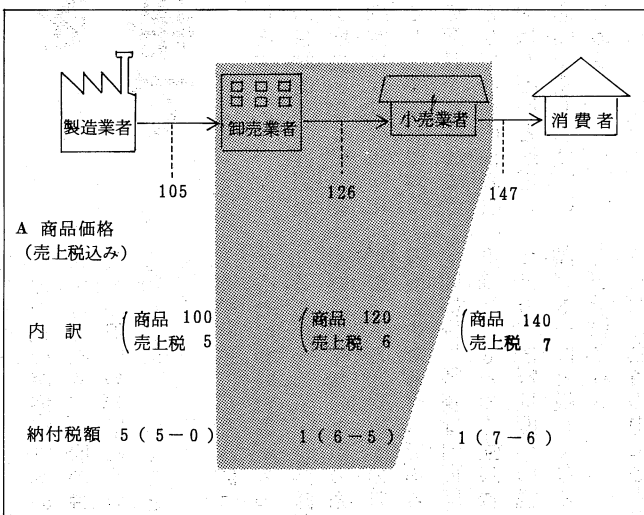
医療機関への影響と対策

今月号から、今話題の「売上税」について、先方医療機関への影響とその対応策を連載していきます。
まず、第一回目として、そもそも売上税とは、いかなるものなのか、その仕組みについて、ポイントを押さえてながら解説することにします。

課税標準は売上高

次なるポイントは、具体的には、言い換えば税率を乗じる相手方(課税標準)は何か、ということですが、これはズバリ、売上高そのもの、とされています。つまり、通常の所得税や法人税では、経費をマイナスする前の収入、イコール売上高を税金の対象にしたりはしませんが、この売上税は、売上高に5%の税率を乗じて税額を出すことになっております。

【表 1】



来月から

Q&Aで

今回は、ごく一般的な設定に基づいて、売上税の概要をご説明いたしました。次号から、医療機関としての売上税対策を「Q&A」方式により取り上げていきたいと思

◆問合せは(〇七六二) 九一三三三五(代)

第10回歯科・医科 隣接医学懇談会

●講演要旨●

○講師の塩田先生にまとめていただきました。

顎・顔面外傷について

金沢医科大学歯科口腔外科教授

塩田 覚 先生



顎
顔面外傷について

2月14日(土) 金沢都ホテルにて

昨今、交通災害、作業事故、スポーツ外傷などにより顎・顔面外傷の発生頻度が高い。受傷により程度の差があっても、顔面の審美的障害ならびに顎の咀嚼、談話障害は免れない。

受傷の原因は、種々な原因が上げられるが、大別すると、最も多い外力の作用による機械的損傷から、比較的希な高熱による顔面熱傷から高熱食品、飲料を摂取した場合の口腔内温熱的損傷、強酸、強アルカリなどによる化学的損傷、さらに極く希に電氣的損傷とか放射線障害などがある。

各損傷の病態と程度は、単なる顔面、口腔の皮膚、粘膜の挫創または裂傷から骨折を含む顎・顔面外傷におよぶもの、実に多様性に富んでいる。歯科口腔外科救急患者は、歯牙、顎骨外傷の患者が多く、しばしば顔面皮膚の損傷を合併している場合が多い。以下、これらの患者に対する処置を中心に述べると、

歯牙損傷

歯牙損傷は歯牙打撲、歯牙脱臼または嵌入および歯牙骨折がみられる。一歯から数歯におよぶ場合がある。これらの処置は、最も軽度な歯牙打撲では過度の咬合をひかえれば軽快する。強度の打撲では歯髓処置を必要とする場合が多い。歯牙脱臼、嵌入は、早期で歯槽骨の損傷が軽度であれば保存が可能で、修復・固定により治癒する。歯牙骨折になると、かなり強い外力の作用が予測され、破折には歯冠部破折と歯根部破折がみられ、後者の歯根部破折では一般に保存が不可能である。前歯歯冠部破折では、歯科的治療により保存、修復が可能である。いずれの損傷でも、口唇、歯肉の損傷を合併していることが多く、その対処が必要と思う。

顎骨損傷

顎骨損傷は単なる打撲から骨折に至る損傷がみられ、また、部位的に歯槽骨に限局しているものから顎骨骨体部、顎関節突起などの損傷がある。この中で顎骨骨折は臨床症状が顕著に現われ、顔面の変形も来す。大別して上顎骨折と下顎骨折に分類されるが、上顎骨折では、上顎骨が頬骨、鼻骨、篩骨などと結合して顎面頭蓋を形成しており、外力の作用点を中心とした複雑骨折を起しやすい。一方、下

顎骨折では、下顎骨が顔面下部の輪郭を形成しており、外力の作用を受ける頻度が高く骨折を生じやすい。しばしば骨折片の転位を来とし、歯列不正、咬合異常および開口障害がみられる。とくに顎関節突起骨折は開口障害が必発する。これらの処置は、救急処置として止血、気道確保、創面閉鎖などが中心となり、以後、可及的早期に骨折片の修復固定が原則である。因みに、受傷後二週間を経過すると、一次的修復が困難となる。顎骨骨折に当っては、非観血的あるいは観血的にせよ、上下顎の咬合状態を受傷前の状態に復し、顔面の変形回復に努めることが重要である。骨折片の固定には、種々な固定法があり、臨床的に骨縫合、歯牙結紮、顎間固定などの方法を組合せて実施することにより奏効する場合が多い。固定期間は四週間前後の固定を必要とする。なお、この期間中、流動食栄養による十分な補給と術後の感染防止に留意すべきである。

おわりに

おわりに、顎・顔面外傷は時代の進歩と共に多様化し、治療の向上が期待出来るが、原則的には咀嚼、談話の機能的障害と顔面の審美的障害を、出来得る限り、受傷前の状態に回復するよう対処努力することが、吾人に課せられた使命と考えている。

歯科医師の 展望をさぐる

大阪市東住吉区 野瀬博之

本稿は「大阪歯科保険医新聞」の「私はいこう 思うー歯科医師増問題ー」から字数制限のため、一部省略して転載したものです。

最近「歯科医師増問題」六十年の必要歯科医師数を増問題」と言うようですが、

昭和五十一年の「歯科医療の現状と問題」八億本のむし歯とのたたかい(日本歯科医師会刊)では、昭和

おらず、まだまだ歯科医師不足ということになります。それではなぜ「歯科医師急増」なのか。

「八億本のむし歯」、つまり潜在的な需要が膨大に存在することは確かですが、そういった人達の受診が抑制されているということ、そして過疎過密の問題、この二点に集約できるのではないかと思います。

潜在的な需要を掘り起こそうと言っている時に、政府の政策はまったくその逆の福祉切り捨て、医療費抑制に走っているということ、をまず叫び出すにはおそれないと思います。

（中略）

寝たきり老人の在宅診療や障害者の医療、「かめな子、かまな子」の出現など、こうした問題に目を向けることが潜在的な要求にこたえる上で重要ですが、それには人手が必要で、正面から取り組もうと思えば、私の診療所のレベルでも、もう一人歯科医師が必要になってきます。昼休みに往診に行かれる先生が多いと聞きますが、そんなことをしなくてもなんとかやっていけるような条件の整備も必要なのです。大学を卒業した若い先生の立場からいっても、十分な仕事とそれに見合う報酬、そして研修の保障が必要でしょう。それがなければ、早く開業に走るということもあるかと思えます。

来年度活動計画 を討議

2月度 歯科部会報告

4月14日開催

①世話人会から歯科部会に発展し、さらなる飛躍の一步を踏み出した。

②隣接医学懇談会は安定し一応の成果をあげているが、テーマと講師を絞り込めば、まだまだ伸びる余地がある。

③歯周病勉強会は毎月一回開催できたことは大きく評価されるべきだが、主催者側の準備不足で、しりすばみ状態になった。今後、内容・方法などの検討が必要。

④デンタルスタッフ講習会は好評で、来年度は、もっと大々的に開催する予定。

⑤会員のニーズにこたえて行くために、まずアンケ

ート調査を行い、要望の多いものから取りあげていく。

⑥今後の歯科部会の発展のために世話人の増員は必要不可欠からざる条件である。

今や世は、生産活動を度外視したマネーゲームに狂っている。知らず知らずのうちに技術革新が進み、価値観が変わり、人が世界が変化し続けている。自分だけの世界にこもっていると、いつのまにか取り残される危険に陥るスピードが早くなっているようだ。

そのスピードに対応するには、一人より大勢の方が有利であろう。

われわれはより多くの友人を、知識を欲しているし、逆に与えたいと願っている。

会員のご協力をお願い致します。

歯科医およびパラデンタルスタッフが、診療室内だけで治療、診療中心の長時間労働をしいられなくてもやっていけるような、行政的、保険制度的、経済的裏付け(保障)を勝ち取っていくためには、われわれ自身がそろそろ発想やスタイルを変えていかなくてはならないし、歯科医師増問題も、結局はそうした大きな問題の解決に向けた実践のなかからしか展望は生まれてこないと思うのです。

“健保ABCの解答”

先月号(2月10日発行)、6ページの頭の体操「健保ABC」に解答をおよせいただきありがとうございました。残念ながら10問正解者はありませんでしたが、上位5名の方に図書券をお送り致します。

〔上位5名に当選された方々〕 (敬称略)

- 1位……西村邦雄 (金沢市 西村内科外科医院)
- 2位……高島 朔 (金沢市 高島外科医院)
- 3位……高松弘明 (金沢市 内科高松医院)
- 3位……柳下邦男 (金沢市 柳下形成外科医院)
- 4位……藤村和昌 (金沢市 藤村有松眼科医院)

〔健保ABCの解答〕

問題①……○	問題⑥……○
〃 ②……○	〃 ⑦……×
〃 ③……×	〃 ⑧……×
〃 ④……×	〃 ⑨……×
〃 ⑤……×	〃 ⑩……×

26市町村から

“協会”と“新聞”に コメント届く

保険医協会の印象

当協会では県内の四十一市町村に「石川保険医新聞」を送付しています。この度、宛名カード整理などのため、送付先や閲覧状況などについてアンケートをお願いしたところ、二十六市町村より回答を頂きました。アンケートの結果から、ほとんどの市町村で平均五、六人の方に読んで頂いており、特に会員の紹介記事やローカルな報道に関心が寄せられていることが分かりました。

石川県保険医協会についてお感じになられることをなんでも結構です。でお書き下さい。

*老人保健事業、特にヘルス事業に対して、貴会はそのように感じているか。また参加される上で、どのようなことで参加したいと感じているか。行政の立場と

のの違いに対し、どのような接点を見出し、いけばいいか。と思っているか。

*協会の目的、運営内容が良くわからない。

*協会活動については新聞で存じています。が、会の規模や、我が羽咋郡市の会員の活動が紙上に出てこない。

*先生方におきましては、常日頃、町の事業に多大なるご協力を頂き、有難く存じております。町の事業は

保険医新聞について

全て先生方のご協力なしでは出来ません。今後とも宜しくお願いいたします。また、まだまだ先生方と行政との話し合いの場が少なくないように思います。努めて交流を持ちたいと思っております。宜しくお願いいたします。

「石川保険医新聞」についてお感じになられることをなんでも結構です。でお書き下さい。

数々の保健事業に先生方のご協力を得ています。県内の動き(医師の)や考えを知ることは大変参考になります。

*直接関わっていないのでわからない。(能都島町)

*老健法改定に関し、保険医が考えていることなどが分かり参考になります。

*一月十日号の歯科部会長の菊地先生には日頃いろいろご指導を頂いておりますので、とても身近に感じられました。「お訪ねします」「わが家族」では先生方の信念や奥様の心遣いを感じることが出来ます。

*別段ございません。(鳥屋町)

*一月十日号の歯科部会長の菊地先生には日頃いろいろご指導を頂いておりますので、とても身近に感じられました。「お訪ねします」「わが家族」では先生方の信念や奥様の心遣いを感じることが出来ます。

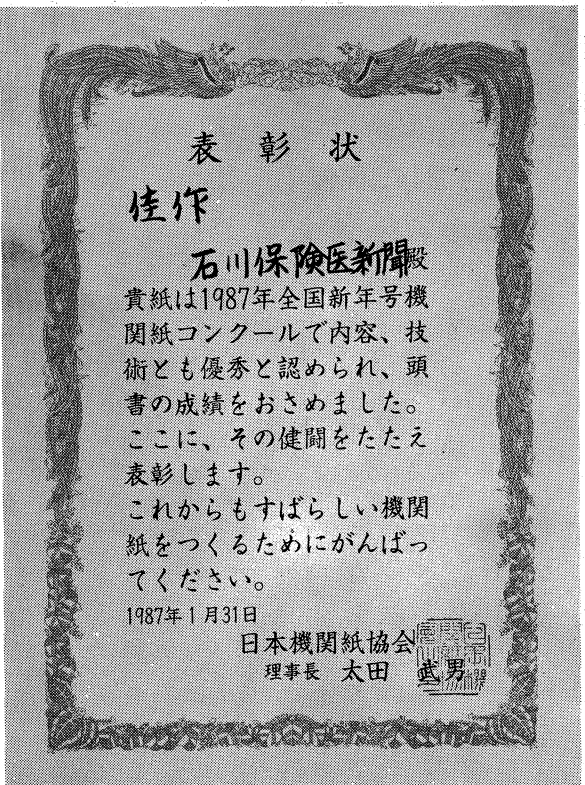
「お訪ねします」とか「わが家族」という欄は、先生方を知る良い機会です。で、今後とも続けて欲しいと思うし、スペースを広げて欲しいと思います。

*特にありません。(川北町)

医療にたずさわるみなさんの真摯な姿勢が感じられる紙面内容です。とくに今号の「医心凡語」は、協会

「お訪ねします」とか「わが家族」という欄は、先生方を知る良い機会です。で、今後とも続けて欲しいと思うし、スペースを広げて欲しいと思います。

—新年号コンクールに今年も応募— 本紙“佳作”に3年連続入賞



の姿勢を象徴した、新年号にふさわしい良い文章だと思いました。

技術的なことでは、二・四・五・六面とも右カコミ記事の同じレイアウトになってしまいました。また、楕円の顔写真が三点ありますが、この位置もワンパターンです。こうしたことは、視覚的に読者に単調さを感じさせてしまいます。編集部員のみなさんがそれぞれの面を担当されて、一生懸命作られるのだと思います。全紙面の大まかなレイアウトなども編集会議で検討されれば、このようなこととはおこらないと思います。また、各文章に見出しがありません。これは、読者に不親切です。この結果、記事が大柄に感じられてしまいます。新聞は、見出しで読ませると言われるくらい大事なものですから、ぜひ工夫してみてください。

「講評」

日本機関紙協会主催の新年号コンクールに本年も応募しました。石川保険医新聞は写植・活版印刷のBコーズ一六四紙の中から「佳作」に選ばれました。

審査の基準は

- ① 展望があるか(内容)
- ② 読みやすいか(取材、記事・文章)
- ③ きれいに編集しているか(編集・整理)
- ④ おもしろいか(企画)
- ⑤ 読者が参加しているか。

であり、表彰は、最優秀賞、優秀賞、佳作、努力賞の順で行われるものです。

本紙には次の講評が寄せられましたのでご紹介致します。

「野々市町」
*楽しく読んでおります。(鳥屋町)

「能都島町」
*他の市町村の保健事業に関する工夫が分かって参考になる。(能都島町)

「根上町」
*「お訪ねします」とか「わが家族」という欄は、先生方を知る良い機会です。で、今後とも続けて欲しいと思うし、スペースを広げて欲しいと思います。

「川北町」
*特にありません。(川北町)

「富来町」
いのが残念です。

「鹿西町」
い。

「七尾市」
*地域に密着した事業を行って、今後とも続けて欲しい。

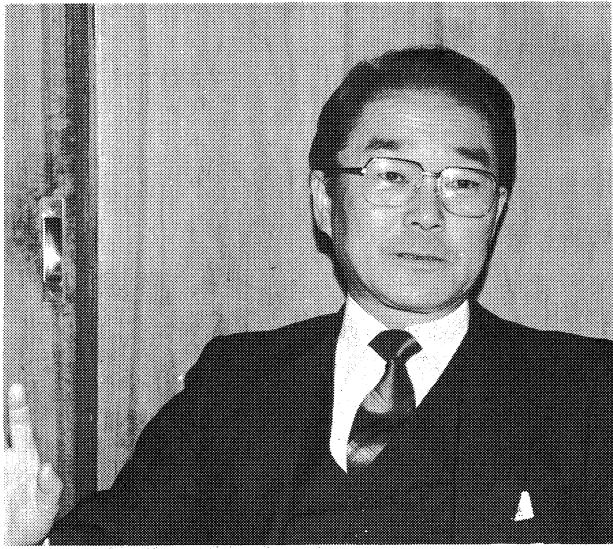
「根上町」
*「お訪ねします」とか「わが家族」という欄は、先生方を知る良い機会です。で、今後とも続けて欲しいと思うし、スペースを広げて欲しいと思います。

「富来町」
いのが残念です。

「鹿西町」
い。

「七尾市」
*地域に密着した事業を行って、今後とも続けて欲しい。

「能都島町」
*他の市町村の保健事業に関する工夫が分かって参考になる。(能都島町)



ふれあいの里づくりについて生き生きとビジョンを語っていた住民課長の福池陸夫さん

ふれあいの里 柳田村

(柳田村役場住民課長にインタビュー)

わが町村の医療・福祉を語る 第1回

これまで保険医新聞では会員訪問記「お訪ねします」を連載しておりますが、さらに今年から「医療福祉を支える人たち」「わが町村の医療福祉を語る」の二本の取材記事を新たに連載します。「わが町村の医療福祉を語る」欄では県内の町や村役場をお訪ねし、医療福祉担当者から見た町村の動きや地域の開業医との関わりなどを肩の凝らない雰囲気で紹介していただくことにしています。

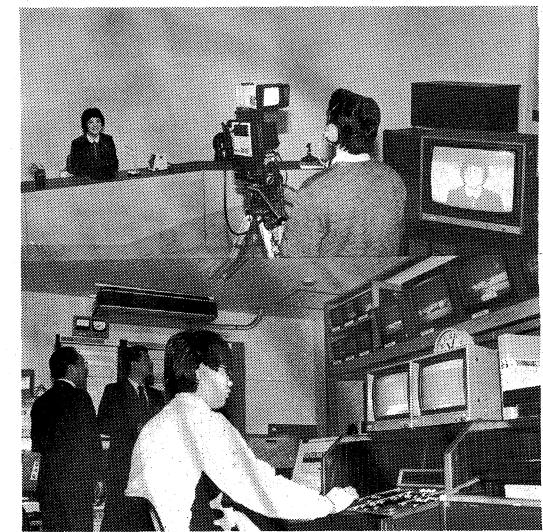
若者が定住できる地域めざして

第一回は「ふれあいの里」づくり事業に取り組んでい鳳至郡柳田村をお訪ねしました。応対していただいたのは住民課長の福池陸夫さんです。

「ふれあいの里」づくりには、①村の文化とのふれあい(集いの里)、②生産とのふれあい(果樹園)、③自然とのふれあい(植物公園)、④スポーツと保養の里づくり(運動公園、国民宿舎など)の四つの柱があり、住民が生業と生きがいを見出すことができるよう様々な事業が営まれており、昭和五十八年四月からスタートした特別村民制度(注)も順調に加入者が伸びています。

柳田村の人口は五、八二一人(本年一月一日現在)であり、昨年一年間の出生数は三十六人、死亡者は五十八人であり、嫁不足のため年々人口が減っているとのこと。ただ明るい材料として「ふれあいの里」事業により若者が徐々に定住し始めており、県外へ転出し

温泉を利用した老人福祉センターで行われる健康教室やリハビリ指導では地元医師会の先生方に積極的協力いただいております。リハビリの効果は上々、また神経痛やリウマチによく効くこの温泉を使った入浴車サービスも評判が良いようです。



本格的な番組制作のできるスタジオ(上)と調整室(下)

悩みとしては健康診査の受診率が低いことであり、住民課では集落ごとに個別対策をたて行政広報、チラシ、健康教室、有線テレビなどによりいろいろとPR

集落ごとに受診率の向上対策

しており、私達が取材した日も健康教室が開かれてお

印象に残ったのは、行政と住民のコミュニケーションを豊かにしようとして柳田村全戸を対象とした有線テレビがあり、村の一日の出来事並びに各課持ち回りで三十分間のビデオ制作し、住民が見やすい時間帯(十二時半、午後六時半、八時、九時半)に放映されていること。例えば保健衛生番組は住民課が企画、編集、制作しており、地元の先生方や保健所の方も年間を通じて何度もテレビに登場し番組づくりに協力されています。自治体でこのように本格的な番組制作が出来る

連絡先「柳田村役場ふれあいの里」笹ゆり会 電話〇七六八七六一(代)

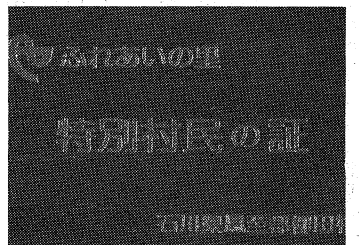
ていった若者のUターン現象も増えているそうです。



健康診査の受診状況をグラフにまとめて説明する保健婦の福田すみ子さん

頭が痛い 国保保険証の未交付問題

り、保健婦の福田すみさんが地域に向いて、二十数人の参加者を前に高血圧予防の話や健康診査への受診を熱心に奨励されました。



会員証には特典がいっぱい

富山協会から

研究会のお知らせ

テーマ 「最近の癌治療の進歩」
講師 米ペンシルバニア ハーマネン大学医学部教授 ルーサ・W・ブレディ氏
・米国放射線学会 会長
・米国ガン学会 副会長
・専門分野……悪性腫瘍放射線治療
日時 5月6日(水) 午後7時半より
会場 高志会館 麗花の間 (富山駅前から徒歩5分)
主催 富山県保険医協会

■ 共済制度運営委員会の報告 ■

加入時年齢引き下げと

増口の特例加入

休業保障制度についての当面する二つの課題の実施方法のまとめ。

一、加入時最高年齢引き下げに伴う経過措置について

六十四歳→五十九歳の引き下げを一九八七年から実施することになってきたが、もう一年だけ六十四歳まで募集する。

全国的な募集資料は、五十九歳までとし、各協会の募集活動の中で、個別の宣伝と組織対策をたてて行く。

二、既給付者の増口の特例

加入について

一九八七年八月一日発足分に限り、以下の条件を満たしている場合、増口加入を認める。

イ、増口加入最高年齢は一九八七年八月一日現在の加入年齢が、六十四歳であること。

ロ、既給付日数は通算して六十日以内であること。

ハ、給付完了日から、五年以上経過していること。

ニ、受給当時満口加入者であること。

ホ、再発の恐れが多い慢性疾患による受給者は除外する。

以上のことは、今年限り、更に延長はしない。

一九九〇年をめどに、根本的に制度を見直す、という条件で決定した。

その後、今年度共済普及活動方針について、保険医年金給付方法の改訂に伴う実施の具体化について、一九八七年度収支中間報告の討議が行われた。

(理事 勝木育夫)

◎二月二十二日開催

ことしの募集の特徴

● 5口から8口に拡大 (50歳まで)

休業保障制度もこの18年間、度々の制度改善を行って参りましたが、またまた口数拡大にふみきました。全国的に普及する中で休業される先生が50代に集中しているからです。「もう少し給付額」があったらとの要望が多くついに昨年度募集より最高8口まで拡大しました。加入から75歳の満期まで掛金が変わらないのも当制度の特徴。安い掛金で大きな保障の当制度に是非ご加入下さい。

● 今年59歳 (S3・2・2~S4・2・1) の先生へ

来年は60歳となり加入できなくなるため、今年に限り5口まで加入できる最後のチャンスです。至急加入をご検討下さい。

● 60歳 (S3・2・1) から 64歳 (T12・2・2) の先生へ

休業保障制度も昭和45年に発足以来18回目の募集を迎えました。この間の制度運営は順調に参り目ざましい発展を続けてきました。全国的にも普及がいちじるしく、22,000人の会員が参加されています。63年度からは加入年齢が59歳迄になりますので今年が最後のチャンスです。転ばぬ先の杖と申しましょうか3口迄のご加入を是非おすすめします。

休業保障制度にご加入を

加入受付 4月1日~5月29日

シリーズ 再審査請求のすすめ

その4

再審査請求をする時、まられると考えている人が、今なおかなりあるようです。これは医師社会の権威主義の表われとも考えられますが、意識的に心理的に圧力を加えることで効果をしようとする動きがあることも事実です。

さて、審査には各医療機関毎に審査録がついてまわります。審査委員はこれを読んで審査を行うわけですが、減点が続いているにもかかわらず医療機関からの反応がなければ、審査録の書き換えはさく、減点はますますエスカレートします。指導

再審査請求をする時、まられると考えている人が、今なおかなりあるようです。これは医師社会の権威主義の表われとも考えられますが、意識的に心理的に圧力を加えることで効果をしようとする動きがあることも事実です。

求がないが、自信がないのではないかと、ひどい時は「減点分を上乗せして請求しているのではないかと」等々見られてしまう恐れもあります。再審査請求をして、審査

自らの名誉のため 堂々と再審査請求を

求がないが、自信がないのではないかと、ひどい時は「減点分を上乗せして請求しているのではないかと」等々見られてしまう恐れもあります。再審査請求をして、審査

求がないが、自信がないのではないかと、ひどい時は「減点分を上乗せして請求しているのではないかと」等々見られてしまう恐れもあります。再審査請求をして、審査

求がないが、自信がないのではないかと、ひどい時は「減点分を上乗せして請求しているのではないかと」等々見られてしまう恐れもあります。再審査請求をして、審査

昨年4月から会員毎月拡大

総会目標まで

歯科、あと七人

石川協会では昨年八月に会員五〇〇人を達成しましたが、その後も順調に会員増加がすすんでいます。特に昨年四月以降、医科では三月十日現在で医科四〇八人、歯科一八八人、計五二六人となっています。この一年間の新入会員(医科十二人、歯科十四人)の入会動機は次のとおり。

(1) 役員・会員の紹介十五人

(2) 事務局訪問 十三人

(3) 共済制度加入 十三人

(4) 自主的入会 十人

(5) 他県より転入 二人

(6) 名義変更 二人

(7) 研究会参加 一人

このように入会動機が多岐に渡っていること、最近では役員や会員の紹介により入会される先生が増えていることが特徴です。

本年五月十六日の定期総会での会員目標達成まで歯

石川保険医新聞

101号から 150号まで **合本完成**
1冊 3,000円

50部限定販売します。

ご希望の方は、事務局までお早目にお申し込み下さい。

なお、51号~100号までの合本も数冊在庫があります。

セットでお求めの場合 4,000円

☎ 0762-22-5373

科七人(医科は超過達成)であり、残り二カ月間で休業保障やグループ保険の普及と結合して、着実に入会者を増やしていきたいと計画しています。

(学術・保険部)

医療・福祉をささえる人たち

②

特別養護老人ホーム

あての木園

輪島市三井町小泉上野
☎ 0768-26-1661 番

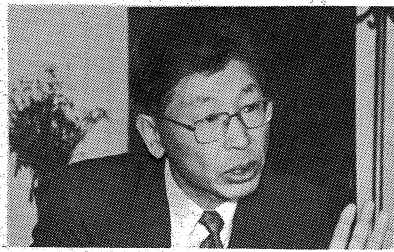
建物・スタッフ みんな一年生

明るい玄関の自動ドアが開き、一歩なかへ入った瞬間、二、三名の職員の方が、「いらっしゃいませ。さあどうぞ」と出迎えてくれる。玄関の踊り場は、一段高いフロアーを扇形にえぐり、その円弧を利用して数足のスリッパが放射状にきちんと並べられ来訪者の足を待つ。ふと正面に貼られた手書きのポスターを眺めると、「いらっしやいませ。ここ

からはあなたも家族です」との文字が飛び込んでくる。ここでは、いつでもだれでも、この完べきなまでの歓迎を受けずしてなかへは入れないのだ。

昨年四月一日にオープンしてまだ一年足らず。建物、スタッフ、入居者すべてが一年生だ。

寮母さんなどのスタッフ二十一名は、百二十四名の中から試験で選ばれた方々とのことである。現在、出

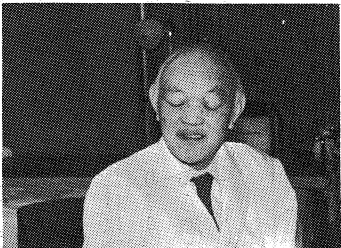


インタビューに答えて下さった山浦芳夫事務長。

来るかぎりの研修会に参加し、参加費用が予算を超えた分は投資だと思っていると、事務長の山浦芳夫氏は言う。そういえば昨年の輪島鳳至医師会と当協会との共催で行われた「脳卒中後遺症のリハビリ」講習会にスタッフ全員が参加され、しかも熱心にメモをとって



スタッフの方々と入園者の手づくり園内紙。B4版2ページ月1回発行。



みなさん実に良くやっています...と囁託医の宮下友吉先生。

スタッフのいきいきと働く様子は山浦事務長のこの言葉に象徴される。「最初はとにかく無我夢中でした。しかし、だんだんとスタッフ全員の実力がつき、いまでは、寝たきりで褥瘡のひどいお年寄りが入園するとみんな喜ぶんです。自分の存在をみせる良いチャンスとばかり、はりきるわけです。今のスタッフの実力では簡単です。褥瘡なんか必ず治りますよ。そして寝たきりを車椅子に、さらに歩行器にといった具合に段々良くなっていく姿をみるのが一番のやりがいです。さらに、元美容師をしていた寮母がその腕を発揮し、本当に見違えるようにお年寄りをきれいにししてしまいうけです。その変わりようを見た家族の方の喜ぶ

寝たきりと褥瘡が スタッフのやりがい

いた姿が記憶に新しい。また、昨年十月の日曜日に開催された「老後問題を考えるつどい」にも二人の若い寮母さんが出席され、一番前の席で、とても熱心に聞き入っていた様子が印象深い。



朝のリハビリ体操。みんな実に楽しそうだ。

顔をみるのも、これまた嬉しいものです。」この園の囁託医をされている三井町の宮下友吉先生もまた、「みなさん実に良くやっています。老化の一



スタッフの会議は頻繁に行われている。

園内紙づくりに リハビリ効果も

最後に、園内新聞ともいふべき「友と共に」をご紹介しなければならぬ。こ

途を辿る方々に、少しでも毎日を楽しみ過ぎてもらうようにと、みんな一生懸命です」とのことであった。今後、「あての木園」を中心としたデイ・ケアなども行っていきたくという限りない意欲は、まさに医療・福祉をささえる人たちそのものであった。

自分の名前すら書けないと思っていたのに文字で意思表示を行えるお年寄りが少なくなく、今後リハビリとしての効果が期待されることであった。

(保険医協会取材班)

共済部からのお知らせ

◎協会幹旋燃料の価格について

原油価格の高騰により、この度、取引先の三谷石油(株)および石川米油(株)から値上げの申し入れがありました。

再三の話し合いの結果、やむなく次のとおり価格が変更になりましたのでお知らせいたします。

- ・ガソリン 1ℓ当り 120円 (2月1日より8円高)
- ・A重油 1ℓ当り 40円 (3月1日より2円高)
- ・灯油 1ℓ当り 43円 今年は価格据え置き

◎共済制度の申し込みについて

休業保障、グループ保険がそれぞれ4月、5月から申し込み期間に入ります。ただ今、予約申し込みを受付けていますので、協会事務局までご連絡下さい。

石川県保険医協会 TEL0762-22-5373

小野木 豊茂

先生の巻

小野木医院 (内・児)
野々市町本町2丁目18の2



足踏み健康法で元気いっばいの小野木先生

開業医、親、先生が 一体になって子供の教育を

今月は野々市町で小児科を開業されている小野木豊茂先生にご登場いただきました。

最初に開業医としてのやりがいについてお尋ねしますと、「私は小児科が主ですし、やはり苦しんでいる子供が治って、親に感謝されたときなどは、医者になって良かったなあと思います。密に、松任市に三三〇床の老人病院の建設計画が持ち上がっています。これが民間の資本で出来るというので、いま医師会として大反対してらるんです」とい

許せない 営利目的の 病院進出

「とにかく今はこの医療過密対策に忙しいですね。老人病院の建設計画が持ち上がっています。これが民間の資本で出来るというので、いま医師会として大反対してらるんです」とい

実によい 協会の 休業保障

うことで、「民間資本が老人をくいのにするような営利目的の病院を建てたら、これは大変なことです。医療の荒廃の最たるものです」と強調されました。

先生は保険医協会の設立発起人の一人でもあり、協会の必要性については言うにおよばずのお立場ですが、現在の協会については、「とにかくめまめな活動をしていきます。それに助け合の制度としての共済制度が実に良いですね。とくに休業保障では助かっている先生も多いですし、皆さん

入られたらいいと思います」とのご意見をいただきました。保険医新聞については、「活動が豊かただけに随分読みごたえがあります。最近特に頑張っておられるようです」とのことでした。

不安な 子供たちの 将来

先生は老人保健法改悪の反対運動で野々市町議会に陳情したときなど、随分ご活躍されていましたが、次のようなご意見もいただきました。「私は小児科の立場として、将来、老人が増えるという問題には少し違った考えがあります。つまり、今の子供たちを見てみると、果たして長生きできるのかという疑問があるんです。長生きできたとしても、とても健康に老いるとは考えにくいんです。今の子供たちには、情緒障害の子供が非常に多いですし、成人病予備軍という言葉のとおり、病的な肥満児や抵抗力の乏しい子供、あるいは今の性行動の若年化ということも含めて、この子供たちの将来に、なにか不吉なものを感じるんです。これらの問題は今まで学校保健だけの領域でしたが、開業医も地域住民も、もちろん親も先生も一体になって子供たちの教育にとりかからなければいけないと思うんです。みんなで子供たちの将来を本気で案じてやらな

記あるるる食

「金久」

金沢市片町2-2-21
☎ (0762) 61-6611番



いつになく女性の参加が多い

一日不作一日不食は禅宗の戒めであり、衣食足而知礼節は論語の一節である、禅僧が食事のとき唱える次の五観の偈に曰く(平易に云うと)、
一、口に入れようとする食物が多くの人の手数をかけた苦勞の賜物であること。
二、この食物に値するほど世のため人のために働きをしたかどうか。
三、ただ空腹を満たすだけでなく、身体を養うに役立ったか。
四、貧り怒り嫉みを抑えることができるほど心が強くなったかどうか。

一日不作 一日不食

栗野利雄

ところへ、少しは料理人の身にもなって、ゆっくり賞味しながら食べてはどうかとある元老会員からたしなめられ、はっとしたことがある。
先頃、片町「金久」の食べ歩き会は女性と男性と出席が相半ばしてバランスのと

五、かくて心身共に健康になり料理以上に楽しい春宵は一刻千金の値がありまし

とれた豪華な組み合わせとなり料理以上に楽しい春宵は一刻千金の値がありまし

女房？ もちろん 愛してます

ければ、本当に健康に老いるなんてことは出来ないと思えます。私個人としては、これからは、これからは、こういふ場を持ってないものと考えているんです。老人問題に関しては保険医協会も含めて、いろいろところで語られるようになってきました。子供たちの問題に関しては、あまりにも少なすぎますね。」

趣味と健康法については、「以前に薬屋さんから貰った割竹で足踏み健康法をしてるんですが、あれは実にいいですね。あれをやっているから胃の調子がすごくいいんですよ。趣味はゴルフと食べること。それに読書ですね」とのことでした。
最後に和やかな雰囲気なかまかせて、食べ歩きなど奥様と一緒に出かけにいられますかとお聞きすると、「ええ、一緒に出かけることが多いですよ」とのお答えで、奥様を愛してらっしゃいますか、と悪乗りすると、「もちろん愛しています。苦勞を共にした仲間から……。」

これからの開業医シリーズ講演会

ご案内 (第5回)

テーマ 病診連携に役立つ症例検討 (シリーズその1)
講師 公立石川中央病院副院長 北村憲治 先生
とき 4月18日(土) 午後7時~午後9時
ところ 石川松任郡市医師会館 研修室 (松任市倉光町160ノ1 ☎0762-75-0795番)
会費 会員 無料、 会員外 1,000円
主催 石川県保険医協会

○出席を予定される先生はお電話又はハガキにて協会までご連絡下さい。